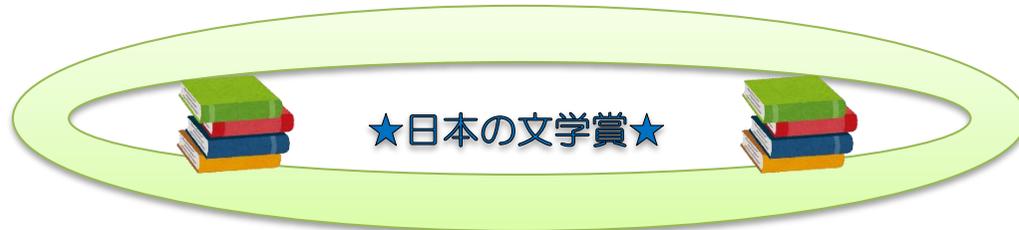


表紙の写真 11月13、14日の二日間、第22回所沢分館図書館まつりを開催いたしました。今年もたくさんの方にご来館頂き、ありがとうございました。図書館まつりは毎年開催していますので、来年もまたお待ちしております。



第8回目の今回は、『野間文芸賞』です。

『野間文芸賞』とは、講談社の初代社長の野間清治を記念して昭和16年(1941)に創設された文学賞です。1946年から一時中断されますが、1953年、第6回から再開され2021年で74回目になります。またこの他に、『野間文芸新人賞』『野間児童文学賞』と合わせて『野間三賞』と言われています。

☆第74回 野間文芸賞☆

『天路』 リービ 英雄/著 913.6/リ

☆第43回 野間文芸新人賞☆

『ここはとても速い川』 井戸川 射子/著 913.6/イ

☆第59回 野間児童文芸賞☆

『わたし、パリにいったの』 たかどの ほうこ/著 A/F/タ

歴代の受賞者など気になる方は、ぜひ検索してみてください。

所沢分館長です。

丑年から寅年へ。2021年も師走となり新たな年を迎えようとしています。1年を振り返ると、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた年でした。一定のご支持をいただいていたイベントが開催できず、ご期待に応えることができませんでした。感染拡大が減少傾向にあるとはいえ、まだまだ先行きが見通せない状況が続いています。しばらくは、特集展示など蔵書の魅力をご紹介できる企画を中心に実施してまいりたいと存じます。2022年もよろしくお願いたします。

とこぶん通信

2021年12・1月号



〈図書館まつりの様子〉

【所沢分館 12月・1月の休館日】

月曜休館日 12月6日・13日・20日・27日
1月11日(火)・17日・24日・31日
図書整理日 1月26日(水)
年末年始休館日 12月29日(水)～1月4日(火)
1月10日(月)は祝日開館いたします。

所沢図書館所沢分館：元町27-1 ☎04-2923-1243

指定管理者：株式会社ヴィアックス

★所沢分館イベント情報★

本の福袋（大人向け） 1月5日(水)～1月10日(月・祝)
(※なくなり次第終了)

新年1月5日より、「本の福袋」を開催いたします。

いくつかのテーマに分けた本を袋の中に入れて貸出しをします。

どんな本が入っているかは開けてみるまでのお楽しみです。

新しい本との出会いの機会にどうぞご利用下さい。

おはなし会 毎月第1・3土曜日 午前10時30分～

12、1月開催日 12月4日 12月18日

1月8日(※第2土曜) 1月15日

・会場 所沢分館2階 おはなし会室

・対象 3歳～

・定員 当日先着6組

※当日9時30分～2階カウンターで受付

その他子ども向け行事については館内のポスター等をご覧ください。



★12月 特集展示★

一般書コーナー

○冬の文学

…冬がテーマになっている文学作品を紹介

○「すごい」本

…タイトルに「すごい」が入っている本を紹介

○あたたかいものを食べる

…スープ・麺類・鍋など身体のあたたまる料理本を紹介

ビジネスコーナー

○リーダーシップの発揮

視聴覚コーナー

○「歌劇」プッチーニ特集

児童書コーナー

○クリスマスのおたのしみはプレゼント！

…プレゼントに関する本、絵本の展示

○本の森で木や森を知る

…クリスマスのもみの木をはじめ、木や森にまつわる物語や本などを展示

○ゆきのほん

…冬にちなんで雪や氷の本の展示

○太田大八

…誕生月にちなんで

郷土資料コーナー

○所沢の神社を訪ねる（12月）

★12月映画会開催情報★

こども映画会 10:45～開場 11:00～開演

12(日)

・『まんが日本昔ばなし ねずみ浄土ほか』(アニメ) 22分

19(日)

・『すてきなコンサート』(アニメ) 23分

市民映画会 13:45～開場 14:00～開演

12(日)

・『地下鉄のザジ』1960年 93分(フランス)

19(日)

・『新・御宿かわせみ』2013年 83分(日本)

※1日(水) 午前9時30分から受付開始

各回定員20名まで。所沢分館カウンターか、電話にて受付

★新着図書おすすめの1冊★

毎号、新着図書コーナーの中から図書館スタッフが選んだおすすめの1冊をご紹介します。

『ブキャナン=スミスの斧本』

焚き火、キャンプ、薪ストーブ好き必携！

ピーター・ブキャナン=スミス／著、大久保ゆう／訳、服部夏生／監修

グラフィック社 2021年 581.7/7

人類初の道具とも呼ばれる「斧」。この本は斧に魅せられた著者の、斧へ対する愛が込められた恋文とも呼べる一冊。斧の取り扱いはもちろん、適切な斧の選び方、メンテナンス、歴史まで、斧を普段から使うユーザーなら一度は読んで頂きたい本です。

